

# 阿賀野川大規模氾濫に関する減災目標を達成するための取組状況

## 取組状況一覧

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社			
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	
1. ハード対策の主な取組																						
■洪水を河川内で安全に流す対策																						
①	・河道掘削 ・侵食対策 ・浸透対策	U,V	引き続き実施	洪水を安全に流すため・危機管理型のハード対策の推進	・洪水を安全に流すため及び危機管理型のハード対策を推進する。	引き続き実施		・洪水を安全に流すためのハード対策を推進する。(阿賀野川助成事業の白崎工区、川口工区など)	引き続き実施													
					下里地区河道掘削工事中【H30年3月引き続き工事予定】、大迎地区浸透対策完了【H29.3】	引き続き実施	【H30.5現在】 ・本川は白崎地区(護岸工事)を工事中(津川) ・支川は新井郷川(新潟)、福島潟(新発田、新潟)、駒林川(新発田)の工事中 ※新井郷川(新潟)は繰越工事	引き続き実施														
				防災拠点等整備の検討	・防災拠点等の整備を検討する。 【H29.12現在】	引き続き実施																
■危機管理型ハード対策																						
②	・堤防天端の保護 ・堤防裏法尻の補強	W	H28年度から順次整備	堤防天端の保護	・堤防天端の保護	H28年度から順次整備		・堤防天端の保護	H28年度以降検討													
					対象区間は設定済み。予算に応じて発注する。 【H29.12現在】	引き続き実施	【H29.12現在】 ・一部実施済(新発田) ・対象区間に福島潟を設定(新潟) ・本川は、吉津地区、白崎地区を工事中。支川は、中ノ沢川を工事中(津川)	引き続き実施														
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																						
③	①新技術を活用した水防資機材の検討及び配備	M,P,Q	H28年度から検討	水防資機材の確認・整備	・水防連絡会にて水防倉庫の備蓄材などの合同巡視を実施	引き続き実施		・水防資機材の配備状況の確認・整備	引き続き実施			・河川管理者や水防団と連携し水防資機材の配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・河川管理者と連携し水防資機材の配備状況の確認を実施する。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を図り、配備状況の確認や整備を行う。	H28年度から検討	・河川管理者と連携を行い、補充している ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している 【H30.5現在】	H28年度から検討	・河川管理者と町・消防本部・水防団等で資機材を確認する。	H28年度から検討	
					【H29.5.23】合同巡視時に実施	引き続き実施	【H30.5~8】水防資機材の配備状況を確認・補充を実施(新発田、新潟、新津、津川)	H29実施済、引き続き実施		各区において水防資機材の配備状況を確認し、不足数を補充するなど整備を行っている。	引き続き実施	合同巡視時や市で確認を行い、不備な資機材については改善を図っている。	引き続き実施	・出水期前に確認を行い、補充している ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している 【H30.5現在】	引き続き実施	・出水期前に確認を行い、補充している ・地元町内会長からの申し出により、不足分を補充している ・新技術を活用した水防資機材等の配備については、検討中 【H30.5現在】	引き続き実施	合同巡視時に実施済み。出水期前に土のう用砂を鹿瀬地域に配備した。	引き続き実施			
					・新技術(水のう等)を活用した資機材等の配備	H28年度から検討	・新技術を活用した水防資機材等の配備を検討する。	H28年度から検討		・JR羽越本線橋梁右岸部の水防活動時間が短縮できる資機材の検討を進める。	H28年度から検討	・H23水害の教訓として、市の倉庫や消防器具置場、町内会館等に配備済みで、新技術を活用した水防資機材等の配備を検討する。	H28年度から検討	・水防資機材の種類や数量を検討する。	H28年度から検討							
				新技術を活用した水防資機材の検討・配備	検討中【H29.12現在】	引き続き実施	【H29.12現在】 ・検討中(新発田、新潟、新津、津川)	引き続き実施				河川管理者、JR、市(消防本部、消防団、危機管理課)による現地での確認。 仮置き場に土のう等の配備	引き続き実施									
				・簡易水位計の設置 ・CCTVカメラの設置	H28年度から順次整備		・水位計・量水標の設置 ・洪水危険箇所における河川カメラ設置	H28年度から検討														

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社		
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期
④		②円滑な避難活動や水防活動を支援するため、CCTVカメラ、簡易水位計や量水標等の設置	L,J	H28年度から順次整備	CCTVカメラ、簡易水位計・量水標の設置	危険箇所への簡易水位計設置に向けて検討中。	引き続き実施	【H29.12現在】 ・派川新井郷川分水路に簡易水位計の設置を検討中(新潟) ・仙見川水系に新設雨量局の設計中(新津) ・姥堂川に水位計の新設、柴倉川に雨量局と水位局の新設(津川) 【H30.4現在】 ・安野川水系に雨量局を新設(新発田) ・駒林川、七浦川、中田川に簡易水位計の設置を予定(新発田)	引き続き検討												

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社							
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期					
2. ソフト対策の主な取組 ①「安全な場所への確実な避難」に向けた、円滑かつ迅速な避難のための取組																										
■情報伝達、避難計画等に関する事項																										
①リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信など防災情報の充実	G,H I,J	順次整備			川の防災情報システムの改良・スマートフォンを活用した情報発信	順次実施		・新潟県河川防災情報システムの改良及びスマートフォンの検討	引き続き検討																	
					信濃川下流域情報共有プラットフォームの構築	順次実施		・信濃川下流域との防災情報を一元化し、共有・閲覧できるシステム(プラットフォーム)を構築	済		【H28.3】よりスマートフォン向け機能を追加し、運用開始。HPIにて公表済み															
					水位・気象情報等の情報発信	順次実施		・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	済		・隣県水位局の情報を掲載 ・洪水時における水位の緊急速報メールの検討	引き続き検討														
					自治体への情報伝達(ホットライン)						・必要に応じて、自治体に情報伝達(ホットライン)を実施	引き続き実施														
					防災アプリ・ラジオ・メールの更なる普及のための周知・広報							・危険箇所の範囲や避難所の位置を分かりやすく表示する「にいがた防災アプリ」について、更なる普及のため周知・広報を実施する。 ・緊急告知FMラジオの購入費助成制度について、更なる普及のため周知・広報を実施する。	引き続き実施													
					津波用同報無線の活用							・津波用として設置してある同報無線について河川洪水用としても活用するよう、既存設備の運用変更を行う。	H28年度から実施													
								津波用として設置してある同報無線について河川洪水用としても活用するよう、既存設備の運用変更を行った。	H28実施済。引き続き実施																	



(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

項目	事項	減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社				
		カテゴリ	課題の 対応	目標 時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期			
⑦	③想定最大規模も含めた破堤点別浸水想定区域図、家屋倒壊等氾濫想定区域の公表(浸水ナビ等による公表)	D,E F	H28年度 から 順次実 施	洪水浸水想定区域図・家屋倒壊等氾濫想定区域図の策定・公表	・阿賀野川洪水浸水想定区域図の策定・公表 ・早出川洪水浸水想定区域図の策定・公表 ・家屋倒壊等氾濫想定区域図を作成し自治体へ提供	H28年度から実施	想定最大規模も含めた浸水想定区域図や家屋倒壊等氾濫想定区域等の公表を行う。	H28年度以降検討																
					【H28.5】HPにて公表	済	【H30.5現在】 ・早出川洪水浸水想定区域図(L2)公表済(新津) ・阿賀野川【県管理区間】、常浪川洪水浸水想定区域図(L2)作成中(津川) 【H30.4現在】 ・安野川洪水浸水想定区域図(L2)作成中(新発田)	引き続き検討																
				氾濫シミュレーションの公表	・想定最大規模降雨の阿賀野川氾濫シミュレーションの公表 ・想定最大規模降雨の早出川氾濫シミュレーションの公表	H28年度から実施																		
					平成29年より公表。(浸水ナビ)	済																		

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社				
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期			
2. ソフト対策の主な取組 ①「安全な場所への確実な避難」に向けた、円滑かつ迅速な避難のための取組																							
■情報伝達、避難計画等に関する取組																							
⑧	④立ち退き避難が必要な区域及び避難方法の検討	D,E F,K	H28年度から順次実施	浸水想定区域の浸水深・水継続時間・家屋倒壊危険区域の情報提供	・浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報提供を行う。 【H28.5】HPにて公表	H28年度から実施	・浸水想定区域の浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域の情報提供を行う。 【H30.5現在】 ・早出川洪水浸水想定区域図(L2)公表済(新津) ・阿賀野川【(県管理区間)、常浪川洪水浸水想定区域図(L2)作成中(津川) 【H30.4現在】 ・安野川洪水浸水想定区域図(L2)作成中(新発田)	H28年度以降検討															
				立ち退き避難が必要な区域・避難方法の検討									・家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。 ・想定最大規模での浸水深により避難計画の見直し整理	新潟県からの情報提供後から実施	・浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。 ・家屋倒壊等氾濫想定区域等を表示したハザードマップ作成と全世帯への配布がH30.4で完了。	H28年度から検討	・浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域等より、立ち退き避難が必要な区域を検討する。	H29年度以降検討	・浸水想定区域図等の公表後に立ち退き避難が必要な区域及び避難方法を検討する。	H29年度以降検討			
				垂直避難等、柔軟な避難方法の検討									・現在、作業を進めている洪水ハザードマップ作成業務において検討中。	H30.3洪水ハザードマップ完成予定	ハザードマップに浸水深、浸水継続時間及び家屋倒壊危険区域等を表示し、説明会等で市民への周知に努める。	引き続き実施	・家屋倒壊等氾濫想定区域等を表示したハザードマップ作成と全世帯への配布がH30.4で完了。	H29・30年度	洪水ハザードマップ作成業務と一緒に検討。	引き続き実施			
				垂直避難等、柔軟な避難方法の検討									垂直避難等、柔軟な避難方法の検討	新潟県からの情報提供後から実施	・広域避難の他に垂直避難等、柔軟な避難方法の検討 ・家屋倒壊等氾濫想定区域における頑丈で高い建物等での屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討 ・避難路、その他の避難経路の検討 ・想定最大規模での浸水深により避難計画の見直し整理	H28年度から検討	・広域避難の他に垂直避難等、柔軟な避難方法の検討 ・家屋倒壊等氾濫想定区域における頑丈で高い建物等での屋内安全確保等、柔軟な避難方法の検討	H29年度以降検討					
				避難所ごとの浸水深・避難可否の確認									・避難所ごとに水害時の浸水深や避難の可否について確認を行う。	新潟県からの情報提供後	避難所ごとの想定浸水深を確認して、避難の可否を確認する。	H28年度から検討							
				自主防災組織の育成・強化													・大規模災害時の避難住民の誘導や被災者の救援等の協力が期待されるため、自主防災組織の育成・強化(組織率の向上や組織の実効性)を行う。	H28年度から検討					

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社		
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期
														防災塾(防災講座)を開催するなどして、自主防災組織の育成・強化に努めている。	引き続き実施						

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社		
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期
⑨	⑤参加市・町による広域避難計画の策定及び支援	D.E	[計画規模]平成28年度から順次実施 [想定最大規模]平成29年度から順次実施	計画規模洪水・想定最大規模洪水に対する広域避難計画の検討・策定・支援	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H28年度から順次実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援 ・市町間の調整や運営上の課題への支援	引き続き実施	・作成に必要な情報の提供及び策定を支援	H28年度から順次実施	・広域避難の現実性について検討する。	H28年度から検討	・北陸地整、県、関係市町と連携し、計画規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定する。	H28年度から検討	・北陸地整、県、関係市町と連携し、想定最大規模洪水に対する広域避難計画を検討・策定する。	H29年度から検討				
					検討中【H29.12現在】	H28年度から順次実施	【H29.12現在】H27.11及びH28.6に広域避難検討地区の抽出や課題・対応について意見交換を実施(河管課)	引き続き実施	必要に応じて、順次支援【H30.05現在】	H28年度から順次実施	検討中	引き続き検討	検討中	引き続き検討	検討中【H30.5現在】	引き続き検討				
⑩	⑥広域的な避難計画等を反映した新たな洪水ハザードマップの策定・周知	D.E.F	H28年度から順次実施	洪水ハザードマップの改良・周知	・ハザードマップポータルサイトの周知と活用を促進	H28年度から実施					・新たな浸水想定区域に対応した洪水ハザードマップへの改良と、出前講座などを活用した周知・広報を実施する。	新潟県からの情報提供後に実施	・洪水ハザードマップの更新整備を図り、自治会等に配付、説明会の開催	H29年度から順次実施	・ハザードマップの見直しを行い、全戸配布により周知する。	H29年度以降検討	・洪水ハザードマップの見直しを行い、全戸配布により周知する。	H29年度以降検討		
					・【H28.8】想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域データを更新 ・【H28.6】検索ツール等改良 いずれもHPIにて公表	引き続き実施			・現在、作業を進めている洪水ハザードマップ作成業務において実施中。	H30.3洪水ハザードマップ完成予定	・新たな浸水想定区域によるハザードマップを作成し、全戸配布した。	H30.3月末完成。5/11に配布。	・想定最大規模降雨の洪水浸水想定区域を表示したハザードマップ作成と全世帯への配布がH30.4で完了。	H29・30年度	洪水ハザードマップ作成を検討中	H29年度検討				
⑪	⑦水位予測の検討及び精度の向上	B.M	H28年度から検討	水位予測の検討及び精度の向上	・現状予測期間(～3時間) ・更に数時間(4～6時間程度)先も含め水位予測の精度向上の検討・システム改良を行う。	H28年度から検討	・上流水位局による下流水位予測の検討	H28年度から検討												
					検討中【H29.12現在】	引き続き実施	【H28～】水位観測所地点における横断測量を実施(新発田)	引き続き検討												
⑫	⑧気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	J	H29年度	気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善					・警報等における危険度の色分け表示 ・「警報級の現象になる可能性」の情報提供 ・メッシュ情報の充実化	H29年度出水期から実施										
							【H29.7.7】 ・「危険度の色分け表示」、「警報級の可能性」、「危険度分布(メッシュ情報)」の提供開始。	H29年度出水期から実施												

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組ごとの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)					北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社		
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期
2. ソフト対策の主な取組 ①「安全な場所への確実な避難」に向けた、円滑かつ迅速な避難のための取組																					
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組																					
13	①自治会や地域住民が参加した洪水に対するリスクの高い箇所の共同点検の実施	A	順次毎年実施	重要水防箇所の共同点検	・重要水防箇所等の共同点検を実施 沿川市町、沿川自治会と共同で重要水防箇所等の点検を行った。 【H29.5.23】	順次毎年実施		・出水期前に自治会や地域住民と重要水防箇所の共同点検を実施 【H29.5.9】阿賀野市と共同で重要水防箇所等の点検を行った(新発田) 【H29.6.5】五泉市と共同で重要水防箇所等の点検を行った(新津) 【H30.5.22】阿賀野川河川事務所、阿賀町職員と合同で重要箇所、要請時の排水ポンプ車の配置箇所確認(津川)	引き続き毎年実施			・河川管理者と自治会や地域住民で重要水防箇所等の共同点検を実施する。 【H29.5.23】河川管理者、沿川自治会と共同で重要水防箇所等の点検を行った。	引き続き毎年実施	・河川管理者と自治会や地域住民で重要水防箇所等の共同点検を実施する。 河川管理者が主催する重要水防箇所等の共同点検に自治会や地域住民も参加。	引き続き毎年実施	・河川管理者と自治会や地域住民が参加した重要水防箇所等の共同点検を実施する。 【H30.5】河川管理者が主催する重要水防箇所等の共同点検に参加した。	引き続き実施	・河川管理者と地域住民等で重要水防箇所等の共同点検を実施する。	順次毎年実施		
		A	引き続き実施	出前講座(水害教育)の実施	・市町の要請により、出前講座等を積極的に行っていく。 【H30.9.5】五泉市立栗本小学校において水害の出前講座を実施	引き続き実施		・新潟県防災教育プログラム【洪水災害編】を作成済み。 ・市町の要請により、出前講座等を積極的に行っていく。 【H29.12現在】検討中(新津)。	引き続き実施			・新潟県防災教育プログラムに基づき全小中学校の各学年で、防災教育(洪水災害)を実施する ・各校の特徴、地域特性に応じて新潟県防災教育プログラムの自校化を進める。 ・防災に関する体験学習を行う施設や出前講話などを行ってくれる組織と連携した防災学習を促進する。 ・学校と家庭や地域が連携した実践的な防災教育を実施	H27年度から実施	・市内の小学高学年の水防災副教材を作成する。 【H29.6配付】市内の小中学校5・6年生に防災ハンドブックを配付	H28年度から実施	・小中学校での水害教育を実施している。 引き続き実施	・小中学校で防災教育を実施している。 引き続き実施	三川小学校で防災学習会を実施した。 【H29.7.14】	引き続き実施		
14	②小中学校等における水災害教育を実施	A	引き続き実施	教育委員会との連携・効果的な対応の検討																	
		A	引き続き実施	説明会・見学会の実施	・市町の要請により、出前講座等を積極的に行っていく。 【H29.10.1】「阿賀野市地域防災訓練時に、パネル等の展示や地震体験コーナーを実施。同日「五泉市地域防災訓練」の会場にて洪水浸水想定区域図を示したパネルを展示。	引き続き実施		・市町の要請により、出前講座等を積極的に行っていく。 消防学校職員へ水防災に関する講義を実施(河管課)	引き続き実施			・出前講座等を活用し、水防災等に関する説明を実施 新潟県からの情報	新年度から実施	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施 防災塾(防災講座)を開催したほか、ハザードマップ作成後、説明会等で市民への周知に努める。	H29年度から実施	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施 引き続き実施	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施 引き続き実施	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施 引き続き実施	・ハザードマップ作成の際に説明会を実施 引き続き実施	・ダム操作に関する各自治体への出前講座の開催 【見学者対応】 ・豊実ダム見学会(4/22 18名) ・鹿瀬ダム見学会(7/19,8/25,9/4,10/15,10/23,10/25,11/2,11/10,11/30,12/12 計176名)	H28年度から実施
15	③出前講座等を活用し、水防災等に関する説明会を開催	A	引き続き実施	関係機関との連携・効果的な対応の検討																	
		A	引き続き実施	関係機関との連携・効果的な対応の検討																	

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

項目	事項	減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社				
		カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期			
⑬	④まるごとまちごとハザードマップを整備	D,F I	順次実施	洪水ハザードマップの検討・整備支援	・市町が作成するまるごとまちごとハザードマップへの情報提供	順次実施	・ハザードマップの基礎資料となる浸水想定区域図の作成と公表	引き続き実施							・下里自治会で取組みを実施	H28年度から実施	・ハザードマップの見直しの際に検討する。	H29年度以降実施						
					【H29.3】阿賀野市下里地区にハザードマップ整備。 【H30.3】法柳、深堀、京ヶ島第一及び京ヶ島の4自治会で設置予定	引き続き実施	【H30.5現在】早出川洪水浸水想定区域図(L2)公表済(新津)。阿賀野川【県管理区間】、常浪川洪水浸水想定区域図(L2)作成中(津川)	引き続き実施											【H29.3】下里自治会で設置 【H30.3】法柳、深堀、京ヶ島第一及び京ヶ島の4自治会で設置予定	引き続き実施	検討中【H30.5現在】	引き続き検討		
⑭	⑤効果的な「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H	順次実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	・洪水時の情報収集や避難の判断基準等を一般住民に理解してもらえる家庭向けのチラシを作成し、ホームページで公表 ・チラシを市町村や県地域整備部へ配布	引き続き実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H28年度から実施	新潟県からの情報提供後に検討	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H29年度から検討	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H29年度から検討	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H29年度から検討	「水防災意識社会」の再構築に役立つ広報や資料を作成・配布	H29年度から検討			
					水防災に関するパンフレットを作成、記者発表、HPでの公表、市役所等へ配布(一般配布用)を実施	引き続き実施	【H29.12現在】H28年度から継続的にクリアファイル「洪水から命を守る」を配布(新発田、新潟、新津、津川)	引き続き実施	水防災に関する防災気象情報の資料を作成し、出前講座等で使用	引き続き実施	・河川管理者が作成した水防災に関するパンフレットを区役所の窓口に設置、自治会へ配布している。	引き続き実施	ハザードマップの配付及び説明市広報での特集記事	引き続き実施	随時広報紙及び市主催のイベント等において防災啓発を実施。	引き続き実施	検討中	引き続き実施						
⑮	⑥住民の防災意識を高め、地域の防災力の向上を図るための自主防災組織の充実	K	順次実施	自主防災のあり方・役割の(再)啓発									・住民の防災意識を高めるための研修を実施	引き続き実施	・自主防災のあり方、役割の(再)啓発を実施	H28年度から順次実施	・自主防災のあり方、役割の(再)啓発を実施	H28年度から順次実施	・自主防災のあり方、役割の(再)啓発を実施	H28年度から順次実施	・自主防災のあり方、役割の(再)啓発を実施	H28年度から順次実施		
											自主防災組織や消防団など住民向けに、出前講座や勉強会を実施。(啓発DVDや豪雨・台風動画の視聴、職員による講演など)	引き続き実施	【H30.1~3月】防災塾(防災講座)を実施し、地域ごとの防災力の向上を図った。	引き続き実施	・自主防災組織設立後、資器材整備や活動等に対し補助金を支給。 ・各所で出前講座を実施。	引き続き実施	自主防災組織の設立、防災訓練の呼びかけ、実施による地域防災力の向上を図った。	引き続き実施						
															・実際の災害時に機能するよう実践的な研修・訓練の実施	H28年度から順次実施	・実際の災害時に機能するよう実践的な研修・訓練の実施	H28年度から順次実施	・実際の災害時に機能するよう実践的な研修・訓練の実施	H28年度から順次実施	・実際の災害時に機能するよう実践的な研修・訓練の実施	H28年度から順次実施		
				実践的な研修・訓練の実施										自主防災組織等で住民主体による避難訓練を実施した。 【H28年度:6自治会】 【H29年度:4自治会】	引き続き実施	検討中【H30.5現在】	引き続き検討	検討中	引き続き実施					
				自主防災組織の設立支援・防災士の養成									・自主防災組織の結成率の向上を図る。	引き続き実施	・自主防災組織の要となる防災士の養成	H28年度から順次実施	・自主防災組織率が低いため、引続き設立の支援を行う。	H28年度から順次実施						
													江南区で未結成の自治会へ説明会を実施し、結成率の向上を図った。	引き続き実施	H28年度養成した防災士を含めた、市内の防災士の研修会を実施	引き続き実施	引き続き支援を行う。	引き続き実施						

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

項目	減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社		
	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	
2. ソフト対策の主な取組 ②洪水氾濫による被害の軽減及び避難時間の確保のための水防活動等の取組																					
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																					
19	①水防団等への連絡体制の確認と首長も参加した実践的な情報伝達訓練の実施	N	引き続き毎年実施	出水時連絡体制の確認	・水防連絡会にて連絡体制の確認を行う。 【H29.6.1】水防連絡会にて確認	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・出水時における連絡体制の確認 【H29.6.1】水防連絡会にて確認(新発田、新潟、新津、津川)	引き続き毎年実施			・水防連絡会にて連絡体制の確認を行う。 水防連絡会にて確認	引き続き毎年実施	・河川管理者と市、消防本部、水防団の連絡体制を確認する。 【H29.6.1】水防連絡会にて確認	引き続き毎年実施	・水防連絡会で連絡体制を確認する。 水防連絡会にて確認	引き続き毎年実施	・水防連絡会で連絡体制を確認する。 ・水防団への連絡網を確認する。 本年度の水防連絡会等で確認済み。	引き続き毎年実施	・出水期間前の「阿賀野川洪水対策連絡協議会」開催による連絡体制の確認 【阿賀野川洪水対策連絡協議会】にて連絡体制を確認(5/17)	引き続き毎年実施
				情報伝達訓練の実施・参加・支援	県・市・町と共同で情報伝達訓練を実施する。 【H29.5.12】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	・情報伝達訓練の実施 【H30.4.20】洪水対応演習を実施(新発田、新潟、新津、津川)	引き続き毎年実施	・情報伝達訓練への支援 【H30.04.20】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する 【H29.5.12】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する。 【H29.5.12】洪水対応演習に参加	引き続き毎年実施	・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する。 【H29.5.12】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する。 【H29.5.12】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する。 【H29.5.12】洪水対応演習を実施	引き続き毎年実施	・河川管理者が行う情報伝達訓練に参加する。 【H29.5.12】洪水対応演習を実施
20	②自治体関係機関や水防団が参加した洪水に対するリスクの高い箇所合同巡視の実施	LMN	引き続き毎年実施	重要水防箇所の合同巡視	・重要水防箇所等の合同巡視を実施 沿川市町、沿川自治会と共同で重要水防箇所等の点検を行った。 【H29.5.23】	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・出水期前に市町村や水防団等と重要水防箇所等の合同巡視を実施 【H30.5.15】阿賀野川河川事務所、沿川市町、東北電力と合同で重要水防箇所、および各機関管理の水防倉庫の備蓄資材等の確認を実施(新発田、新潟、新津、津川)	引き続き毎年実施			・河川管理者と水防関係機関で重要水防箇所等の合同巡視を実施する。 ・河川管理者が主催する重要水防箇所の合同巡視に参加	引き続き毎年実施	・河川管理者と水防関係機関で重要水防箇所等の合同巡視を実施する。 【H29.5.23】阿賀野川河川事務所、新潟県、沿川市町、東北電力と合同で重要水防箇所及び各機関管理の水防倉庫の備蓄資材等の確認を実施	引き続き毎年実施	・河川管理者と水防関係機関で重要水防箇所等の合同巡視を実施する。 【H29.5.22】河川管理者が主催する重要水防箇所の合同巡視に参加	引き続き毎年実施	・河川管理者と水防関係機関で重要水防箇所等の合同巡視を実施する。 【H29.5.22】河川管理者が主催する重要水防箇所の合同巡視に参加	引き続き毎年実施	・重要水防箇所の点検・巡視への参加 阿賀野川重要水防箇所等の巡視に参加(満願寺管内 5/15 2名)	引き続き毎年実施
				重要水防箇所の合同巡視	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・水防工法講習会の支援等を行う。 【H29.11.10】古川樋門で新潟県、阿賀野市と共同で災害対策車両の訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・水防工法講習会の支援等を行う。 【H29.5.28】新潟市北区高森で阿賀野川河川事務所、沿川自治体職員と合同で災害対策車両の訓練など、管内関係機関と合同で水防訓練に参加(新潟、新津) 【H29.6.4】阿賀野市で阿賀野市主催の水防訓練に参加(新発田) 【H29.6.4】五泉市で五泉市主催の水防訓練に参加(新津) 【H29.6.18】阿賀町で阿賀町主催の水防訓練に参加(津川)	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・関係機関等の要請により、訓練への支援 要請に応じ適宜支援	引き続き実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を実施 【H29.5.28】北区高森で水防訓練を実施	引き続き毎年実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を実施 【H29.6.4】阿賀野川水防演習を実施	引き続き毎年実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・水防訓練、防災訓練の内容を検討する。 【H30.6.3】水防訓練を実施予定 【H30.10.7】防災訓練を実施予定	引き続き毎年実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を検討 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防実働訓練への参加(阿賀町) 【阿賀町水防訓練】に参加(6/18 3名)	H29年度から実施 H29年度から実施
21	③毎年、関係機関が連携した水防実働訓練等を実施	P,Q	引き続き毎年実施	出水期前の水防訓練の実施・参加・支援	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・水防工法講習会の支援等を行う。 【H29.11.10】古川樋門で新潟県、阿賀野市と共同で災害対策車両の訓練を実施。	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・水防管理団体が行う訓練への参加 ・水防工法講習会の支援等を行う。 【H29.5.28】新潟市北区高森で阿賀野川河川事務所、沿川自治体職員と合同で災害対策車両の訓練など、管内関係機関と合同で水防訓練に参加(新潟、新津) 【H29.6.4】阿賀野市で阿賀野市主催の水防訓練に参加(新発田) 【H29.6.4】五泉市で五泉市主催の水防訓練に参加(新津) 【H29.6.18】阿賀町で阿賀町主催の水防訓練に参加(津川)	引き続き毎年実施			・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を実施 【H29.5.28】北区高森で水防訓練を実施	引き続き毎年実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・水防訓練、防災訓練の内容を検討する。 【H29.6.4】阿賀野川水防演習を実施	引き続き毎年実施	・毎年、出水期前に水防訓練を実施 ・毎年行っている水防訓練の内容を見直し、実働水防訓練を検討 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防実働訓練への参加(阿賀町) 【阿賀町水防訓練】に参加(6/18 3名)	H29年度から実施 H29年度から実施		
				水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。
22	④水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	O,Q	引き続き毎年実施	水防団員の募集促進	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施			・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施
				水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。	引き続き毎年実施	・水防活動の担い手となる水防団員の募集を促進する。 【H29.6.18】阿賀町水防訓練で、消防団を主体とした改良積み土のう工法、積み土のう工法の実働訓練を実施。

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社				
項目	事項	カテゴリ	課題の対応	目標時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期			
23	⑤洪水に対するリスクが特に高いJR羽越本線橋梁右岸部の水防活動に着目したタイムラインの整備	U	H28年度	タイムラインの整備・支援	・堤防が著しく低いJR羽越本線橋梁右岸部の水防に関して、毎年、関係機関等との連絡体制の確認 ・タイムライン作成に必要な水位情報等の提供	H28年度から実施								・JR羽越本線橋梁右岸部の水防活動手順・時間を再確認し、タイムラインを整備する。	H28年度から実施							
					JR・阿賀野市と現地で連絡体制を確認	引き続き実施							河川管理者、JR、市(消防本部、消防団、危機管理課)による現地での確認。	引き続き実施								
24	⑥国・県・自治体職員等を対象に、水防技術講習会を実施	P	引き続き実施	水防技術講習会への参加	・水防技術講習会に参加	引き続き実施	・水防技術講習会に参加	引き続き実施			・水防技術講習会に参加	引き続き実施	・水防技術講習会に参加	引き続き実施	・水防技術講習会に参加	引き続き実施	・水防技術講習会に参加	引き続き実施				
					水防技術講習会に参加	引き続き実施	県職員が参加	引き続き実施			水防技術講習会に参加	引き続き実施					未参加 今後参加を検討。	引き続き実施				
25	⑦大規模災害時の復旧活動の拠点等配置計画の検討を実施	R	H28年度から検討	復旧活動の拠点等配置計画の検討	・復旧活動の拠点等配置計画を検討	H28年度から検討	・復旧活動の拠点等配置計画を検討	H28年度から実施														
					検討中【H29.12現在】	引き続き実施	【H29.12現在】検討中(河管課)	引き続き実施														
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																						
26	①要配慮者利用施設による避難確保計画の作成に向けた支援を実施	K	H28年度から順次実施	避難計画策定の推進	・要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成を行う際の技術的な助言を行う	引き続き実施	・要配慮者利用施設による避難確保計画等の作成を行う際の技術的な助言を行う	引き続き実施			・要配慮者利用施設について、説明会の実施やお知らせの送付などにより避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	・想定最大規模での浸水深により避難計画の見直し整理	H28年度から順次実施	・要配慮者施設における避難計画策定の推進を行う。	H28年度から実施	・要配慮者利用施設における計画策定の推進を行う。	H28年度から実施				
					検討中【H29.12現在】	引き続き実施	【H29.12現在】 ・要配慮者利用施設向け啓発チラシを作成・配布 ・要配慮者利用施設管理者へ説明会を実施【新潟市内】(河管課)	引き続き実施			・福祉部と役割等について調整中。 ・対象施設をL2に照らし合わせ抽出中。	実施中	ハザードマップ作成に併せて整理中。相談を受けた施設には対応済。	引き続き実施	・要配慮者利用施設に対し必要な情報提供を行い、避難計画策定を促す。	引き続き実施	相談を受けた施設は対応済み。引き続き計画策定を促す。	引き続き実施				
27	②大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	I	H28年度から実施	浸水リスクの説明・水害対策等の啓発活動	・大規模工場等への浸水リスクの説明や水害対策など技術的な助言	引き続き実施					・大規模工場へ浸水リスクの説明や水害対策等の啓発活動を行う。	H28年度から実施										
					検討中【H29.12現在】	引き続き実施								・避難計画作成時の支援	引き続き実施							

(様式1-取組一覧) 取組状況確認様式

※上段:平成28年6月 取組方針策定時の実施内容と時期 下段:平成29年12月段階の取組状況(進捗)※随時更新する。  
 ※「課題の対応(A~W)」は減災対策についての現状の課題であり、各取組がどの課題(詳細は「阿賀野川流域の減災に係る取組方針H28.6.4」参照)に対応したものを指す。

項目	減災のための取組方針 (概ね5年間)				北陸地整		新潟県		新潟地方気象台		新潟市		阿賀野市		五泉市		阿賀町		東北電力株式会社	
	カテゴリ	課題の 対応	目標 時期	内容	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期	取組状況	時期
2. ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用の強化																				
■救援・救助活動の効率化に関する取組																				
28	①大規模災害時の救援・救助活動等支援のための拠点等配置計画の検討を実施	E.S	H28年度から検討	広域支援拠点等の検討・支援	・広域支援拠点等の検討支援	H28年度から検討	・広域支援拠点等の検討支援	H28年度から実施			新たな浸水想定区域に対応した人員や物資の輸送・供給計画の見直しを検討	新潟県からの情報提供後	・広域支援拠点等の配置等を検討	H29年度から検討	・広域支援拠点等の配置等を検討	H28年度から検討	・広域支援拠点等の配置等を検討	H28年度から検討		
					検討を実施	引き続き実施	【H29.12現在】検討中(河管課)	引き続き実施	検討中	引き続き実施	【H30.3洪水ハザードマップ完成予定	検討中	引き続き実施	【H30.5現在】	引き続き実施	検討中	引き続き実施			
■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施																				
29	①大規模水害を想定した阿賀野川排水計画(案)の検討を実施	S.T	H28年度から検討	排水計画の検討	・排水機場、樋門、排水路等の情報を踏まえ排水ポンプ車の適切な配置計画などを検討	H28年度から検討	・排水ポンプ車に関する以下の情報の確認及び情報共有 ①排水ポンプ車想定箇所リスト ②浸水常習箇所リスト ③排水ポンプ車想定箇所カルテ ④排水ポンプ車想定箇所図	引き続き毎年実施			・排水施設等の情報を確認・共有し、排水ポンプの設置箇所の選定	H29年度から検討	・排水施設等の情報を確認・共有し、排水ポンプの設置箇所の選定	H29年度から検討	・排水施設等の情報を確認・共有し、排水ポンプの設置箇所の選定	H29年度から検討	・排水ポンプの設置箇所の選定	H28年度から検討		
					L1・R1ブロックの排水計画(案)の検討を実施	引き続き実施	【H30.5】情報確認を実施(新発田、新潟、新潟、津川)	引き続き実施	検討中	引き続き実施	古川排水対策訓練の結果を踏まえ、樋門付近へ排水ポンプ設置の方向で検討中。	引き続き実施	【H30.5現在】	引き続き実施	検討しているが、内水排除の必要な樋門を選定し排水ポンプ設置応援業者を選定した。	引き続き実施				
30	②排水ポンプ車の出動要請の連絡体制等を整備	T	引き続き毎年実施	出水時連絡体制の確認・整備	・毎年、出水期前に県・市・町と連携して連絡体制の整備を行い、情報共有を図る。	引き続き毎年実施	・連絡体制の確認	引き続き毎年実施			・排水ポンプ車出動要請の連絡体制の確認を行う。	引き続き毎年実施	・河川管理者と連携を図り、連絡体制の整備を行い毎年確認する。	引き続き毎年実施	・河川管理者と連携を図り、連絡体制の整備を行い毎年確認する。	引き続き毎年実施	・河川管理者と連携を図り、連絡体制の整備を行い毎年確認する。	引き続き毎年実施		
					【H29.11.10】古川樋門で新潟県、阿賀野市と共同で災害対策車両の訓練を実施。	引き続き毎年実施	【H29.4.19】整備局へ連絡体制の確認及び実働訓練の協力依頼(河管課) 【H30.5.22】阿賀野川河川事務所、阿賀町職員と合同で重要箇所、要請時の排水ポンプ車の配置箇所確認(津川)	引き続き毎年実施・参加	河川管理者と合同で訓練に参加するよう調整を図る。	引き続き毎年実施	【H29.11.10】古川排水対策訓練を国・県・市の合同で実施	引き続き毎年実施	・排水ポンプ車出動要請の連絡体制の整備。 ・【H30.5】排水ポンプ車配備訓練の実施。	引き続き毎年実施	新潟県作成の平成29年度版災害対応マニュアルで確認した。	引き続き毎年実施				
31	③関係機関が連携した排水実働訓練の実施	U	順次実施	排水実働訓練・水防管理団体が行う水防訓練への参加	・実践的な操作訓練や排水計画に基づく排水訓練の検討及び実施	H28年度から実施	・排水ポンプ車の実働訓練の実施	引き続き毎年実施			・水防訓練と合同で実施 ・河川管理者が行う定期的な操作訓練に参加を検討	H29年度から実施	・水防訓練と合同で実施 ・河川管理者が行う定期的な操作訓練に参加	H28年度から実施	・水防訓練と合同で実施 ・河川管理者が行う定期的な操作訓練に参加	H29年度から実施	・水防訓練と合同で実施 ・河川管理者が行う定期的な操作訓練に参加	引き続き毎年実施	・水防実働訓練への参加(阿賀町)	H29年度から実施
					【H29.11.10】古川樋門で新潟県、阿賀野市と共同で災害対策車両の訓練を実施。	引き続き毎年実施	【H29.11.10】阿賀野市で阿賀野川河川事務所、阿賀野市と排水ポンプ車の実働訓練に参加(新発田)	引き続き実施	河川管理者と合同で訓練に参加するよう調整を図る。	引き続き毎年実施	【H29.11.10】古川排水対策訓練を国・県・市の合同で実施	引き続き実施	【H30.5】排水ポンプ車配備訓練の実施。	引き続き毎年実施	【H29.6.18】消防団を中心とした水防実働訓練を実施。	引き続き実施	【阿賀町水防訓練】に参加(6/18 3名)	H29年度から実施		